

この動画をダウンロードする方へ

難病法の成立と施行により難病患者の支援制度は整備されてきましたが、就労系福祉サービスについてはいまだ活用されていません。そこで就労支援についての制度周知を目的として平成 28～30 年度に厚生労働科学研究「難病患者の福祉サービス活用による ADL 向上に関する研究（研究代表 深津玲子）」の一環として、難病患者の就労系福祉サービス周知に関する研究を実施しました。

この研究では難病患者の就労支援に関するシンポジウムプログラムを①基調講演、②地域の難病相談支援センターが構成するパネルディスカッションの 2 部構成としてパッケージ化し、7 県で開催、内容向上につとめました。

この動画には基調講演がおさめられています。

基調講演は、これまでの調査研究の知見を元に、難病患者の就労系福祉サービス、雇用支援、両立支援等の実態と課題について国立障害者リハビリテーションセンターの深津玲子と高齢・障害・求職者雇用支援機構障害者職業総合センターの春名由一郎が各 30 分提供します。

なお、アップロードされている基調講演動画は、解像度が 540p でプロジェクター投影や大画面モニターでの視聴には適しません。高解像度（1080p）のファイルをご希望の場合は、下記までご連絡ください。

この動画についてのお問い合わせ先：

国立障害者リハビリテーションセンター 学院長 深津玲子

nanbyo@rehab.go.jp